

令和6年度 物価高騰対応重点支援創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

No.	事業名	事業概要	事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実施期間	事業の効果	
						アウトカム	アウトプット
1	鶴田町物価高騰支援臨時調整給付金給付事業	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。	115,322,445	115,322,000	R6.6.1 ~ R7.3.31	住民税非課税世帯48世帯、均等割のみ課税世帯104世帯に対し各100千円、子ども加算として38人に対し各50千円、定額減税を補足する2,153人に総額94,480千円を給付。	物価高騰等の影響が続く中、低所得者が生活を維持するための日用品購入に支援することができた。
2	鶴田町低所得世帯支援臨時特別給付金及び不足額給付金	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。	56,352,702	56,352,000	R7.1.6 ~ R7.3.31	住民税均等割非課税世帯151世帯に対し各30千円、子ども加算として17世帯に各20千円を給付。	物価高騰等の影響が続く中、低所得者が生活を維持することの支援をすることができた。
3	物価高騰対策水道料金臨時減免事業	電力・ガス・食料品等の価格高騰の負担感が大きい低所得世帯の負担軽減を図るため、上水道料金の基本料金（超過分を除く）とメーター使用料を減免する。	21,968,320	8,800,000	R6.4.1 ~ R6.6.30	上水道基本料金+メーター使用料を減免。全4,500世帯のうち、低所得者として町が定義する、世帯所得500万円以下の1,880世帯。	物価高騰が進む中で、必要不可欠である水道水の基本料金等を軽減することにより、地域住民の生活を支援することができた。
4	物価高騰対策臨時学校給食費児童・生徒保護者負担分支援事業	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける子育て世帯の経済的負担を軽減（教職員を除く）するため、小・中学校の給食費免除する。	7,080,930	4,400,000	R6.4.1 ~ R6.5.31	小・中学校給食費 4月・5月分への 充当。	物価高騰等の影響が続く中、小中学生の保護者の負担を軽減することができた。
5	物価高騰対策水道料金臨時減免事業	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた個人や事業者等への支援のため、上水道料金の基本料金（超過分を除く）とメーター使用料を減免する。	21,651,212	18,250,000	R7.2.1 ~ R7.5.30	上水道基本料金+メーター使用料を減免。全4,500世帯のうち、低所得者として町が定義する、世帯所得500万円以下の3,877世帯。	物価高騰が進む中で、必要不可欠である水道水の基本料金等を軽減することにより、地域住民の生活を支援することができた。